

嶋田彰夫

気温の寒暖差があつて、花粉が飛散する日が続きます。春の草花の色がそこかしこに見られるようになりました。3月初旬まで枯れ草模様だった江戸川の土手を菜の花(西洋からし菜)が香り高く黄色に染めています。旭町の神社のカワツザクラ、坂川(新松戸)のモモの花、ソメイヨシノに先立って咲くカンヒザクラ等々の彩りも美しいです。



← 江戸川土手、遠方に筑波山

↓ 21世紀の森と広場



旭町の神社 ↑ カワツザクラ
↓ フキナウ



↓ 坂川(新松戸) モモの花





← ↑ 水元公園

↓ 向島百花園



←アンズ ↑ミツマタ ↓キブシ





◎ スミレ

この時期、スミレの花も恋しくなります。お花屋さんで小さな鉢植えで売られますが、路傍のスミレも楽しみです。



←庚嶺坂(ユレイザカ、神楽坂)

↓その坂の途中に咲くスミレ

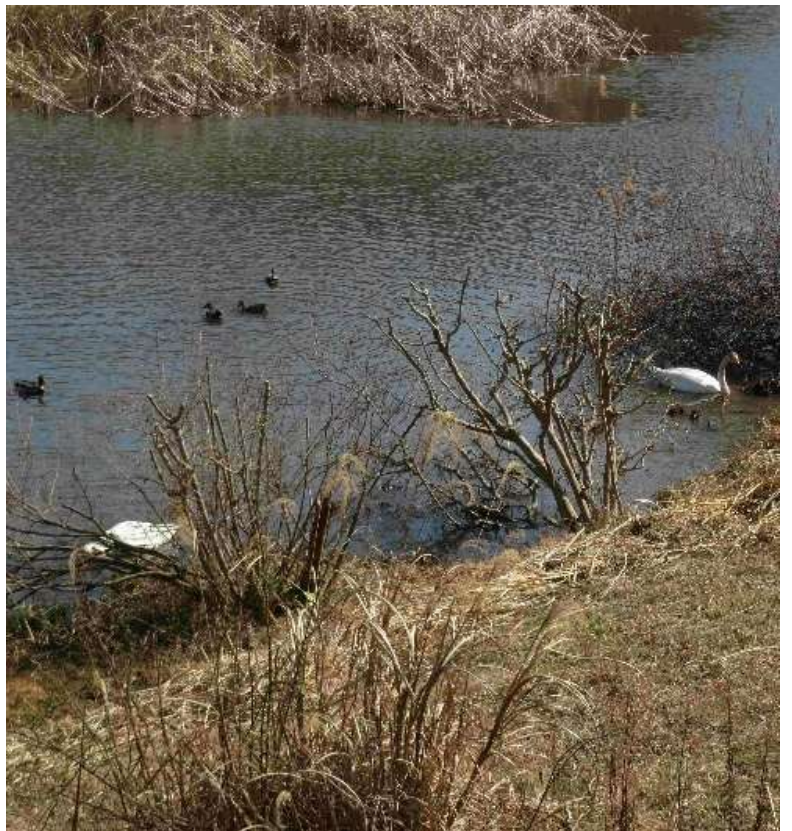


↓ 松戸 蓮田橋の路傍のスミレ



◎松戸 21 世紀の森と広場のオオハクチョウ ↓

今年はオオハクチョウが 4 羽、千駄堀池に飛来したそうです。野鳥観察舎から様子が観察できます。盛んに水中に頭を突っ込んで捕食をしています。観察者の係の方によると、そろそろ北に帰る準備をされていて、旺盛に捕食をして、時々飛び立つための助走の”練習“をしているそうです。



◎ 旭町水田のタゲリ

シベリアなどのユーラシア大陸から飛来したの
でしょう。田起しが終って水がひかれた水田地帯
に 100 羽ほどのタゲリの軍団に出逢いました。



↓ 21 世紀の森と広場の自然観察園の池には沢山のニホンアカ
カエルの卵が見られます。桜が開花する時期にはオタマジャクシ
になります。



◎ 中井亜美さん 祝銅メダル獲得！！

